



峠田地区  
小林 健一さん

## 帰郷して、想う、ふる里

自分は卒業して半世紀千葉県で建築の仕事をして居りました。去年十月九十才に成る一人暮らしの母が入院することになり、これ以上一人での生活は無理と判断しました。千葉に連れて行くことも思いましたが自分も六十五才を過ぎて騒々しい都会より故郷で残りの人生をゆったりと過ごすのも良いのではと決心し去年の十二月に戻って参りました。

七ヶ宿もスキー場やダム湖ができて昔と変わりましたが、自然の恵みや四季の美しさまた空気と水のうまさは最高です。特に、峠田の水は格別ですね。若者が少なく高齢者が多くなっている七ヶ宿ですが福祉事業の発展はすばらしいと思います。

最後に帰郷して一年足らずですが、町内の皆さんの御指導を賜りながら自分も気丈に母の介護に尽くしたいと思います。

## 編集後記

議会だよりの編集には議長副議長以下5名の議員が携わっています。

議会定例会前に会議内容の確認と役割分担から始まり、最終校正まで5回程の編集会議を重ねて完成しますが、限られた紙面の中で議会の議論のやり取りをできる限り短い文章で伝えること、全体のレイアウト、読み易さなど、すべてのページに目を通してもらえる紙面づくりに心がけています。自信をもって年4回送り出している広報誌ですが町民の皆様が読み易さ、親しみ易さ、内容等についてどのような感想をお持ちなのか大変気になるところです。議会報告会の際等に感想をお聞かせいただければ幸いです。これからも皆様に親しんでいただける紙面づくりに取り組んでまいります。

(梅津)

## 一口メモ

### 「所管事務調査とは？」

議員からなる委員会が町の事業等について調査を行うことです。

七ヶ宿町議会では、「総務文教常任委員会」と「産業建設常任委員会」という

二つの委員会が所管事務調査を行っており、町の事業等の改善すべきことを指摘したり、提案を行ったりしています。

### 関連記事 9ページ

『所管事務調査の報告』

### 議会広報特別委員会

委員長	今野 三喜男
副委員長	吉田 喜二修
委員	小林 喜一郎
委員	梅津 政志
委員	原研治

議会だよりにご意見をお寄せください。  
広報特別委員会では、より良い議会だよりを目指しております。  
お気軽にご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

▶連絡先 七ヶ宿町議会事務局 ☎ 37-2197 FAX 37-2198

6月定例会の  
傍聴者は述べ1  
名でした